

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 前毛細血管性肺高血圧症患者における運動中から運動後にかけての経皮的動脈血酸素飽和度変化の臨床的意義の解明：心肺運動負荷試験、呼吸機能検査、心臓カテーテル検査および心臓超音波検査との対比に基づく検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 今野 哲（北海道大学大学院医学研究院 呼吸器内科学教室 教授）

[研究の目的] 前毛細血管性肺高血圧症患者さんの診療情報を登録し、心肺運動負荷試験中に酸素飽和度の変化が起こる原因を明らかにすること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

前毛細血管性肺高血圧症の患者さんで、2015年1月1日から2023年12月31日までの間に当院呼吸器内科に入院し、臨床目的に心肺運動負荷試験が施行され、その前後1か月以内に右心カテーテル検査と呼吸機能検査を受けた20歳以上の方

○利用する情報

2024年1月31日までのカルテ情報（診療情報）を利用させていただきます。

- 診療記録から、年齢、性別、身長、体重、診断名、病歴、家族歴、身体所見、血液生化学的検査結果、血漿中の脳性ナトリウム利尿ペプチド（BNP）濃度、N末端プロB型ナトリウム利尿ペプチド（NT-proBNP）、臨床経過ならびに治療内容を調査させていただきます。
- 入院中の心肺運動負荷試験検査結果記録から、一般的運動耐用能指標に関する情報および経皮的動脈血酸素飽和度の変化を、心臓カテーテル検査記録から心内圧に関する情報を、呼吸機能検査記録から肺気量、肺拡散能力に関する情報を、心エコー図検査記録から一般的心エコー指標に関する情報を調査させていただきます。

[研究実施期間]

実施許可日（情報の利用開始：2024年9月頃）～2029年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定で

2024年7月1日（第1版）

きる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 呼吸器内科／医学研究院 呼吸器内科学教室

教授 今野 哲（研究責任者）

北海道大学病院 検査・輸血部 大原彩友美（研究分担者）

電話 011-706-5719（検査・輸血部 脳波・神経生理検査室）